

1 事業概要

		課名	公民館	事業No.	306
事務事業名		公民館維持管理事業	会計	一般会計	
			事業区分	経常	実施区分 継続
			開始	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			飯田市教育振興基本計画	
法令・例規等			社会教育法		
			飯田市公民館条例		
			消防法等の施設保全上の関係法令		
事業目的	対象	公民館施設及びその利用者			
	意図	施設の適正な維持管理により、安全安心で快適な学習環境を提供して社会教育の振興に努める			

2 事業内容

29年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	・21施設の貸館業務を行いました。 ・施設設備の適切な維持管理を行いました。 ・必要な箇所については、施設設備の改修を行いました。		臨時職員賃金				24,217	
			燃料費				6,756	
			光熱水費				26,080	
			委託料				32,517	
			借地料				11,382	
			修繕料				6,481	
	その他の経費			10,169				
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	平成32年度 実績
	公民館利用回数		回	38,619	35,358			
	公民館利用者数		人	678,786	623,216			
29年度 決算 (千円)	予算額		120,964	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		117,602	(そ) 公共物占有料 56千円				
	財源の 状況	国庫支出金	0	(そ) 飯田市公民館使用料 3,917千円				
		県支出金	0	(そ) 地区公民館使用料 6,576千円				
		地方債	0	(そ) 諸収入 775千円				
		その他	11,324					
一般財源		106,278						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	4	10	1	120,964	117,602	公民館管理・運営費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	施設の老朽化、機能の劣化に伴い補修・修繕の必要が増加しています。温暖化に伴い空調設備にかかるランニングコストが増加しています。
上記の課題解決のための有効策	必要な施設設備の保守点検業務等を行います。緊急性のある軽微な補修は早急に対応します。大規模な改修は計画性を持って対応します。環境ISOに基づいた冷暖房の適正な温度管理を行い光熱水費の節減を図ります。
次年度に向けての取り組み	各公民館の現状を確認し、修繕の優先順位を決めます。公民館主事会等で各施設の毎月の電気料等のランニングコストを比較した一覧表で確認します。